# 2007富士山スラッシュ雪崩に関するフォーラム開催

### 雪氷防災研究センター

## ◆開催要綱

日時 2007年10月11日 (木) ~12日 (金)

場所
国立極地研究所
河口湖大石研修施設(山梨県富士河口湖大石)

主催
防災科学技術研究所雪氷防災研究センター

コンビーナー 佐藤篤司 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター センター長) 安間 荘 (法地学研究所代表) (総合司会)

#### ◆スケジュール

○1日目 10月11日(木)

午前 現地調査(富士山山梨県側) 午後 フォーラム 会場研修室

○2日目 10月12日(金)

午前 現地調査(富士山静岡県側)

◆フォーラムプログラム(案)(講演者、題目は変更の可能性があります)

#### 第1部 趣旨説明

- (1)挨拶、趣旨説明 佐藤篤司(雪氷防災研究センター センター長)
- (2)これまでの経緯とスラッシュ研究の現状 安間 荘(法地学研究所)
- 第2部 2007年のスラッシュ雪崩発生状況
  - (1)大規模雪代の事例紹介 天保5年の大雪代 井上公夫(砂防フロンティアセンター)
  - (2)3月25日富士山大沢崩れで発生したスラッシュ雪崩

石井靖雄(中部地方整備局富士砂防事務所)

(3)3月25日スラッシュ雪崩によるスカイラインの被災状況

諸橋良(静岡県富士土木事務所)

- (4)3月25日発生したスラッシュ雪崩の実態調査(現地調査結果速報) 小川紀一朗(アジア航測)
- (5)スラッシュ雪崩の作り出す地形状況 小森次郎(日本大学)
- (6)スラッシュ雪崩によって記録された地震動 鵜川元雄(防災科研火山防災研究部)

#### 第3部 スラッシュ雪崩対策

- (1)スラッシュ雪崩の解明手法について(仮) 花岡正明(土木研究所雪崩地すべりセンター)
- (2)スバルラインにおける対策と運用 輿水達司(山梨県環境科学研究所)
- (3)「スコリアの工学的特性と近年のスバルラインにおける雪代被害・対策」後藤 聡(山梨大学)
- (4) 魚沼地方で発生する雪泥流と対策 町田誠 (町田建設株式会社)
- (5)スラッシュ発生の気象積雪状況と発生予測の可能性 上石勲 (雪氷防災研究センター)

#### 第4部 全体総括

- (1)スラッシュ雪崩と雪泥流 和泉 薫(新潟大学災害復興科学センター)
- (2)液状雪崩の世界 若林隆三 (アルプス雪崩研究所)

#### 開催事務局(連絡先)

防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 上石 勲

長岡市栖吉町前山189-16 tel.0258-35-7520(代) 0258-35-8936(直)

e-mail: kamiisi@bosai.go.jp 携帯 090-5828-7813 kami.1959.kami.0829@docomo.ne.jp